



徳丸北野神社

徳丸北野神社の田遊び

毎年2月11日(旧暦正月11日)の夜6時頃から、徳丸六丁目目にある北野神社で行われます。

長徳元年(995年)、天満宮(現、徳丸北野神社)創建の時に、奉祝行事として地元の田夫(農夫)が「田阿曾美之祭(たあそびまつり)」を行ったのが起源とされています。

徳丸の田遊びも赤塚と同様に、主導役の「大稲本」、補佐役の「小稲本」と「鍬取り」が構成員となっています。また、その創始以来一年も休むことなく執り行われてきたといわれており、水田が姿を消した今も、昔と変わらずに五穀豊穡・子孫繁栄を祈願する田遊びが継承されています。